

# 令和4年度 栃木県中学校総体卓球大会 要項 (詳細版)

R 4 . 7 . 2 2

1	日 時	7月28日(木) 団体	8:30 頃入館開始	8:50 頃練習開始	9:15 頃開始式	9:30 頃試合開始
		7月29日(金) シングルス	8:30 頃入館開始	8:50 頃練習開始	9:15 頃諸連絡	9:30 頃試合開始
		7月30日(土) ダブルス	8:30 頃入館開始	8:50 頃練習開始	9:15 頃諸連絡	9:30 頃試合開始

2 会 場 小山市 県南体育館

3 参加資格 **※別紙、コロナ感染防止対応に則って試合を運営する。違反した場合は出場を取り消す。**

- (1) 県中体連加盟の学校に在籍し、競技要項により参加資格を得た者。
- (2) 参加する生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の大会1ヶ月前までに、地区中体連を通じて県中体連に申し出、承認を得た生徒についてはその限りではない。
- (3) 団体の部
  - ① 地区予選通過の男女各28チーム。ただし、栃木県中学校春季体育大会でベスト4の学校は枠外とする。  
春季大会 男子①陽北 ②若松原 ③大谷 ④真岡 女子 ①真岡 ②陽北 ③益子 ④市貝
  - ② 宇河(男6女7) 鹿沼2 日光(男2女1) 芳賀3 下都賀5 塩谷2 那須3 南那須1 佐野2 足利2
- (4) シングルス部  
地区予選通過者男女各112名。ただし、栃木県中学校春季体育大会で8位以内に入った者は枠外(個人シード)、16位以内に入った者の地区への地区シード(地区シード)とする。  
※星(文芸附中)が R3 全中出場・R4 関東推薦のため、宇河地区は枠外がさらに+1される。  
※規定数 宇河25 鹿沼7 日光6 芳賀12 下都賀21 塩谷8 那須13 南那須4 佐野8 足利8
- (5) ダブルスの部
  - ① 地区予選通過者男女各100組。ただし令和3年度県総体ベスト8の組で同一ペアは枠外とする。
  - ② 宇河22 鹿沼6 日光6 芳賀12 下都賀18 塩谷6 那須12 南那須6 佐野6 足利6

4 競技方法

- (1) 団体の部 **(若番が進行から向かって左側のベンチ)**、個人の部は男女別トーナメントとする。
- (2) 現行の日本卓球ルールを準用する。
- (3) **4単1複**(単と複にでる選手は重複できない) ※日卓協、及び関東競技部会のガイドラインに従う。
- (4) 1チーム10名以内とする。

5 申込方法

- (1) 7月19日(火) 17:00までに、「申込書」と「職印入り申込書 pdf」を所定のアドレス **(tochigi.jhs.table.tennis@gmail.com)** にメールすること。  
(地区理事申込書、各チーム申込書ともに同日)
- (2) 地区理事シングルス申込書は、ランキング上位者より記入すること。
- (3) 申込用紙には氏名(フルネーム)・学年まで記入すること。

6 代表者会議

- (1) 日 時 7月22日(金) 午前 9時30分
- (2) 会 場 **宇都宮市立泉が丘中学校 会議室**
- (3) その他 地区理事の先生は必ず出席すること(印鑑を持参する)。不参加の場合、代理を立て、委員長に必ず連絡をすること。

7 ルール 日本卓球ルール硬式(現行ルール)を準用する。

8 使用球 ニッタク(抗菌ボール)、VICTAS、バタフライのホワイトボールとする。

9 服装

- (1) 上衣、下衣とも日本卓球ルールで認めたもの。団体の部では、**登録選手全員がユニフォーム**を揃えること。(2着以上用意すること)
- (2) ゼッケンは必ずつけること。
- (3) 用具はJ・T・T・A・Aのマークの入っているものか審判長の認めたもの。
- (4) すべての面で中学生として誇りをもてるような態度・行為をとること。  
※ これに反した者は大会参加を認めない場合もある。
- (5) ユニフォームにクラブチーム名が入ったものは認めない。

10 表彰 各部門とも3位まで表彰する。

## 1 1 参加方法 【 重 要 】

(コロナ感染防止のため、出場に制限があります。これに従って参加してください。名簿や報告書がない場合は、参加することができませんので、御了承ください。)

### ※今大会では保護者の入館はできません。

- ※1. 入館できる者は、団体戦は、選手10名まで、監督1名、コーチ1名、個人戦は、選手、監督1名、アドバイザー(参加選手以内)、練習パートナー(ただし選手が奇数の時のみ)のみとする。ただし、生徒は、「栃木県中学校体育連盟主催事業 保護者 参加同意書」と「2週間体調チェック表」を事前に学校の顧問へ提出する(顧問が持参し、大会での提出はしない)。人数制限をしますので、認められたもののみ入館できます。
- ※2. 教員は、学校関係者用の「健康チェックシート」を持参し、提出すること。また、そのチェックシートのチェック項目に、「あり」がある方は、医師の診断により、完治し参加を認められた場合のみ入場できます。(副反応による発熱はその旨記載する。顧問は体調を聞き取り、問題ないことを確認する。)また、「2週間体調チェック表」を作成しておく。
- ※3. 教員以外が監督やコーチに入る場合は、別紙の資料の「健康チェックシート」を、開催主催者に提出し、許可を取る。また、「あり」がある方は、※2と同様の扱いとする。さらに、「2週間体調チェック表」を作成し、顧問に提出する。
- ※4. 参加校は、当日、別紙「学校同行者体調記録表(各チーム1枚)」を忘れずに持参すること。学校同行者体調記録表には、監督、アドバイザー、選手、練習パートナーの氏名、健康観察を記入すること。(学校同行者体調記録表に記載のない方の入館は認めない。)引率の関係で監督、アドバイザー以外で入館する教員がいる場合は必ず報告すること。(各校最大1名) 「2週間体調チェック表」は提出しない。(必要に応じて提出を求める)
- ※5. 学校管理職は、各校1名以内とする。学校関係者用の「健康チェックシート」を持参し、受付で提出してから入場する。

★人数の規定をしています。規定を違反した場合、そのチームの試合は没収試合となりますので、ご注意下さい。

1 2 栃木県中体連主催事業「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」、及び、栃木県中体連卓球専門部ガイドライン「新型コロナウイルス感染症対策方針について」に従って試合を実施すること。別紙「ポイントまとめ」を確認して試合を実施する。

1 3 外部指導者について(すべてにおいて、所属校長の承認を得ること。)

外部指導者の規定については中体連が定めたものに従うこと。ただし、下記の内容については例外とする。

- (1) 複数の学校でのコーチとしての申請及びベンチ入りについては、その外部指導者が顧問と協力して日頃から継続的にその複数の学校の生徒の指導に当たっている場合は例外とする。
- (2) 他校(小・高)の教職員のコーチとしての資格については、その教職員が顧問教師と協力して日頃から継続的に指導に当たっている場合には、次の範囲内で資格を認める者とする。
  - ① 休日及び長期休業中とする。
  - ② 外部指導者の所属校長と、指導を受ける生徒の所属校長の承認を得た者。(他校教職員外部指導者申請書を提出する事)
- (3) 外部指導者は何らかの傷害保険に加入しておくこと。
- (4) アドバイザーは、成人(18歳以上、高校生は不可)とする。
- (5) 各学校のアドバイザーの人数は、シングルスにおいては選手以下、ダブルスにおいては組の数以下とする。

1 4 その他

- ① 本大会の上位より規定数だけ関東中学校卓球大会に出場される。  
令和4年度 男女団体各3校 男子個人11名+星(文芸附中)は枠外・女子個人11名
- ② 会場費として団体1チーム1000円 シングルス1人200円 ダブルス1組300円を徴収する。

《コロナ感染防止に関する注意事項・及び試合運営について（ポイントまとめ）》  
（日本卓球協会および栃木県中体連卓球専門部ガイドラインに沿って試合運営を行う）

- (1) 選手および監督、コーチ ※各チームアルコール消毒液をご持参下さい。
- ・各自、体温測定を行った上で参加する。
  - ・発熱や咳、のどの痛みなどの症状がある場合は、出場を見合わせる。  
（大会への出場は、学校に登校できる基準を満たせば出場可能となる。）
  - ・マスクを必ず持参、試合以外の時には着用する。特に、応援するときには、必ず着用すること。  
ただし、試合中は個人の判断に任せる。
  - ・タオルは自分専用のタオルを持参し、共用はしない。
  - ・こまめな手洗い、アルコール消毒を行う。
  - ・他の参加者との距離（できるだけ2m以上）を確保する。
  - ・卓球台の上で手を拭いたりしない。
  - ・シューズの裏を手で拭くことはしない。
  - ・握手など選手同士の接触を避け、ラケット交換は相手に見せるのみとする。
  - ・チェンジコートやチェンジエンドは通常通り行う。
  - ・審判は、カウンター使用時には手袋を着用することを推奨する。  
（手袋を使用しない場合は使用前と使用後に手指消毒を行うなど、感染予防に努める。）
  - ・勝者は、試合後、使用したボールを各台の消毒かごに入れておく。  
（ニッター以外のボールは本部へ返却する。）
  - ・試合を行う選手は、各台の消毒かごにあるボールを使用する。  
（ニッター以外のボールを使用したい場合は、本部にボールを取りに行く。）
- (2) 試合運営に際して
- ・会場入り口や受付等にアルコール消毒液を設置する。
  - ・定期的に適切な換気を行う。
  - ・更衣室は使用禁止とする。
  - ・複数の参加者が触れると考えられる場所をこまめに消毒する。
  - ・試合は入館制限を設けて行う。（入館制限に関しては要項1.1参加方法を参照）
  - ・試合終了日から2週間以内に、新型コロナウイルスに感染した場合、必ず大会本部に連絡をすること。
- (3) 会場使用について
- ・2階席使用時は、両隣を1席以上空けて使用する。
  - ・食事をするときは、距離を取る工夫をして黙食で食事をする。
  - ・約2時間に一度、5分間換気を行う予定。

(4) 試合進行時の注意事項について

◎試合後のプレーヤー（勝者）の動き

○試合後、各台の消毒かごにボールを入れておく。その後、手指消毒をする。（ニッター以外のボールを使用した際は、本部にボールを置きに行く。その後手指消毒をする。）

※ニッター以外のボールを使用したい場合は、その都度本部に新しいボールを取りに行くこと。

（手指消毒は、各台にスプレーを置いておくが、各チームで必ず消毒を留意し、こまめな消毒を行うこと。）

◎試合後のプレーヤー（敗者）および審判の動き

※今大会から台の消毒は行わない。審判を行うときは、手袋を着用して行うことを推奨する。もし忘れてしまった際は審判を行う前に、台に備え付けの消毒スプレーで手指消毒を行った後、そのまま審判を行い、審判が終わった後にも手指消毒を行うこと。